

生きて帰れたら、
言いたいことがあるんだ。

突然暴走を始めた〈無人貨物列車〉

全長:800メートル/時速:160キロ

積荷:ミサイル級の発火燃料19万リットル

予想被害者数:10万人

大惨事までのタイムリミット:わずか100分

これは、暴走列車を止める使命を託された、
2人の男の物語。

デンゼル・ワシントン

クリス・パイン

アンストッパブル

20世紀フォックス映画 製作 ロスバート・パーク / スコット・フリー 製作 トニー・スコット

デンゼル・ワシントン クリス・パイン "UNSTOPPABLE" ロザリオ・ドソン 音楽 ハリー・グレッグソン-ウィリアムズ 衣装 ベニー・ローズ 監理 リートリンク

編集 クリス・レベンソン ACE ロバート・ダフィ 特殊効果 クリス・シーガーズ 撮影 ベン・セルリン 監製 クリス・ジャファ リック・ヨーン ジェア・クワティネスツ

製作 ジュリー・ヨーン トニー・スコット ミミ・ロジャース エリック・マクレオド アレックス・ヤング 脚本 マーク・ボンバック 監製 トニー・スコット

アンストッパブル

検索

EXHIBIT

©2010 FOX FILM CORPORATION

この映画は、〈事実〉から生まれた。

全米を震撼させた

そのディザスター・パニックの裏には、奇跡のような勇気と感動のドラマがあった!

全米が固唾をのんで成り行きを見守ったその大事件は、2001年5月15日にアメリカ北東部で起こった。危険物質を大量に積んだ無人列車が、突如暴走を始めたのだ。時速100キロ以上で突っ走る“恐怖の巨大ミサイル”と化したその列車は、もはや鉄道会社や警察にも止められない。しかも行く手には多くの民家が建ち並ぶ街があり、誰もが甚大な被害を免れないと天を仰いだ。

ハリウッド屈指のヒットメーカー、トニー・スコットの最新作「アンストッパブル」は、この実際にあった未曾有の鉄道事故を軸に、複数の実話にインスピレーションを得て完成させた超大作だ。小さな人為ミスが、想像を絶するディザスター・パニックを招いていく過程を、CGの使用

を抑えて圧倒的な臨場感をみながらアクションの連続で映し出す。さらに危機に立ち向かった人々とその家族が織りなす緊迫の人間模様も見逃せない。現場近くに居合わせたベテラン機関士と新米車掌が、激しく対立しながらもありつただけの勇気を奮い起こし、大災害の阻止に挑む姿を描出。仕事への意地と誇り、男同士の葛藤と友情、そして家族や仲間との絆のドラマが、観る者の心を熱く揺さぶってやまない。

主演は2度のアカデミー賞®に輝く名優デンゼル・ワシントンと、『スター・トレック』で一躍新世代のスターとなったクリス・パイン。まさしく一度滑り出したら制止不可能、奇跡としか言いようのない実話ゆえの極限のスリルと至高の感動がここにある。

暴走列車による、大惨事へのカウントダウン。最後の希望は、2人の男に託された!

ペンシルバニア州の操車場に停車中の最新式貨物列車777号が、整備員のミスによって走り出した。まもなく全長800メートルに及ぶ777号には、大量の化学薬品が搭載されているという戦慄の事実が判明。鉄道会社と警察はさまざまな手段で停止もしくは脱線させようと試みるが、このままでは777号が人口密集地域の街に突っ込み、取り返しのつかない惨劇を引き起こすことは誰の目にも明らかだった。

その頃、同じ路線で旧式機関車1206号を走らせていたベテラン機関士フランクは、非常事態を察知し、初めてコンビを組んだ若き車掌ウィルとともに777号の追跡を開始。しかしそれは自殺行為に等しい、あまりにも無謀な決断だった。それでも男としてのプライドに突き動かされたフランクとウィルは、愛する者たちへの思いを胸に秘め、決死の覚悟で暴走列車に立ち向かっていくのだった……。

鉄道事故の実話

に基づく超大作



アンストッパブル

監督:トニー・スコット
出演:デンゼル・ワシントン/クリス・パイン
ロザリオ・ドーン

2010年/アメリカ映画/配給:20世紀フォックス映画

アンストッパブル

検索



2011.1.7(Fri)全国ロードショー

映画盗撮は犯罪!
発見したら
www.elgakan.org
0120-550098

ユナイテッド・シネマ豊洲

映画案内ホットライン 03-6219-3000
URL <http://www.unitedcinemas.jp>